



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月7日

上場会社名 ダイキョーニシカワ株式会社 上場取引所 東
コード番号 4246 URL <https://www.daikyonishikawa.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内田 成明
問合せ先責任者(役職名) 執行役員 経営企画本部長 (氏名) 松尾 拓典 (TEL) 082-493-5610
四半期報告書提出予定日 2023年11月8日 配当支払開始予定日 2023年12月4日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	77,470	22.9	4,285	—	4,617	—	2,950	—
2023年3月期第2四半期	63,011	15.3	△1,446	—	△1,179	—	△1,565	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 4,818百万円(140.3%) 2023年3月期第2四半期 2,005百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	41.50	—
2023年3月期第2四半期	△22.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	165,333	82,200	47.9
2023年3月期	162,899	78,422	46.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 79,233百万円 2023年3月期 75,603百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2024年3月期	—	15.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,000	13.2	10,300	198.2	9,800	242.1	5,200	903.1	73.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2024年3月期通期の連結業績予想につきましては、2023年8月8日に公表した予想から修正しております。詳細は、本日(2023年11月7日)公表の「2024年3月期第2四半期累計期間における業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期2Q	73,896,400株	2023年3月期	73,896,400株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	2,791,736株	2023年3月期	2,824,305株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期2Q	71,086,053株	2023年3月期2Q	71,040,898株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、後日当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2023年4月1日～2023年9月30日）においては、新型コロナウイルス感染症による行動制限緩和等により、経済活動が徐々に回復傾向となる中、ロシア・ウクライナ情勢等の地政学リスクの高まりにより、原材料及びエネルギーの価格は依然高止まりで推移しております。

当社グループの主要な事業領域である自動車部品市場は、半導体不足による影響がほぼ解消され、生産が持ち直すなど、緩やかな回復が継続しました。

このような経営環境の中、当社は2023年度を最終年度とする中期経営計画に掲げた諸施策を実施しております。業務プロセス改革へ向けたDX推進、持続的成長の基盤となる人材の育成と社内環境整備等の人的資本の拡充、また、社会課題への取り組みとして、リサイクル技術の開発や進化した生産プロセスによる省資源・省エネルギー化に注力し取り組んでまいりました。

連結業績につきましては、売上高は前年同期と比べ14,459百万円（22.9%）増加の77,470百万円となりました。営業利益は、増収影響とコスト改善活動の実施に加え、原材料・エネルギー費・労務費上昇分の価格への一部転嫁等もあり、4,285百万円（前年同期は1,446百万円の営業損失）となりました。経常利益は、子会社に対する外貨建債権の評価替えに伴う為替差益等が加わり、4,617百万円（前年同期は1,179百万円の経常損失）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、2,950百万円（前年同期は1,565百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

（日本）

日本では、主要顧客の生産台数の増加に加え、OEM各社への販売増加により、売上高は前年同期と比べ8,962百万円（19.6%）増加の54,749百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、増収影響とコスト改善活動の実施に加え、原材料・エネルギー費・労務費上昇分の価格への一部転嫁等もあり、2,553百万円（前年同期は862百万円のセグメント損失）となりました。

（中米・北米）

中米・北米では、顧客生産台数の増加と為替影響により、売上高は前年同期と比べ6,454百万円（58.6%）増加の17,470百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、増収影響と為替影響により、1,996百万円（前年同期は2,078百万円のセグメント損失）となりました。

（アセアン）

アセアンでは、顧客生産台数の増加と邦貨換算影響により、売上高は前年同期と比べ892百万円（16.6%）増加の6,280百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、増収影響等により、前年同期と比べ196百万円（39.6%）増加の692百万円となりました。

（中国・韓国）

中国・韓国では、顧客生産台数と金型売上の減少により、売上高は前年同期と比べ409百万円（12.9%）減少の2,769百万円となりました。セグメント損益（営業損益）は、減収影響により、267百万円の損失（前年同期は14百万円のセグメント利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(連結財政状態)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前期末に比べ2,433百万円(1.5%)増加し、165,333百万円となりました。主な要因は、投資その他の資産の「その他」に含まれる長期預金が減少した一方で、現金及び預金が増加したことによるものであります。

負債は、前期末に比べ1,344百万円(1.6%)減少し、83,132百万円となりました。主な要因は、契約負債が増加した一方で、支払手形及び買掛金並びにリース債務が減少したことによるものであります。

純資産は、前期末に比べ3,778百万円(4.8%)増加し、82,200百万円となりました。主な要因は、利益剰余金及び為替換算調整勘定が増加したことによるものであります。

(連結キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前期末と比較して5,671百万円(29.9%)増加し、24,616百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、8,506百万円の収入(前年同期は4,630百万円の収入)となりました。主な要因は、法人税等の支払額1,920百万円及び仕入債務の減少による支出1,813百万円があった一方で、減価償却費5,626百万円及び税金等調整前四半期純利益4,601百万円の計上があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,701百万円の収入(前年同期は3,268百万円の支出)となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出2,686百万円があった一方で、長期預金の払戻による収入3,406百万円及び定期預金の純減による1,478百万円の収入があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、5,002百万円の支出(前年同期は4,841百万円の支出)となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出2,817百万円、リース債務の返済による支出1,376百万円及び配当金の支払額1,065百万円があったことによるものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,070	32,378
受取手形	466	505
売掛金	30,764	31,581
契約資産	653	735
電子記録債権	2,685	2,015
商品及び製品	1,689	2,301
仕掛品	1,557	1,584
原材料及び貯蔵品	4,889	4,422
未収入金	754	411
その他	2,150	1,862
貸倒引当金	△10	△11
流動資産合計	73,672	77,787
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	28,991	29,593
機械装置及び運搬具（純額）	27,197	27,304
工具、器具及び備品（純額）	2,995	2,830
土地	12,372	12,397
リース資産（純額）	5,825	4,717
建設仮勘定	3,654	3,600
有形固定資産合計	81,036	80,445
無形固定資産		
	887	920
投資その他の資産		
投資有価証券	2,557	2,966
繰延税金資産	396	909
退職給付に係る資産	65	67
その他	4,286	2,239
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	7,302	6,179
固定資産合計	89,226	87,545
資産合計	162,899	165,333

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,999	23,770
短期借入金	1,470	1,498
1年内返済予定の長期借入金	5,562	5,854
リース債務	2,729	2,554
未払金	4,364	4,294
未払費用	859	1,297
未払法人税等	1,179	1,467
契約負債	124	937
賞与引当金	1,840	2,191
製品保証引当金	78	66
設備関係支払手形	186	105
その他	2,059	1,849
流動負債合計	45,456	45,888
固定負債		
長期借入金	32,191	31,495
リース債務	2,930	1,935
退職給付に係る負債	2,755	2,822
役員退職慰労引当金	19	20
株式報酬引当金	4	3
資産除去債務	160	163
繰延税金負債	270	147
その他	687	656
固定負債合計	39,020	37,244
負債合計	84,477	83,132
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,426	5,426
資本剰余金	10,642	10,620
利益剰余金	57,572	59,456
自己株式	△4,097	△4,050
株主資本合計	69,543	71,452
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	153	390
為替換算調整勘定	5,905	7,384
退職給付に係る調整累計額	1	5
その他の包括利益累計額合計	6,060	7,780
非支配株主持分	2,818	2,967
純資産合計	78,422	82,200
負債純資産合計	162,899	165,333

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	63,011	77,470
売上原価	59,496	67,483
売上総利益	3,514	9,987
販売費及び一般管理費	4,961	5,701
営業利益又は営業損失(△)	△1,446	4,285
営業外収益		
受取利息	48	77
受取配当金	14	18
持分法による投資利益	18	—
為替差益	600	871
その他	170	108
営業外収益合計	852	1,075
営業外費用		
支払利息	514	706
持分法による投資損失	—	11
その他	70	26
営業外費用合計	585	744
経常利益又は経常損失(△)	△1,179	4,617
特別利益		
固定資産売却益	0	3
特別利益合計	0	3
特別損失		
固定資産除売却損	18	19
災害による損失	13	—
特別損失合計	31	19
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,210	4,601
法人税等	356	1,665
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,567	2,936
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	△13
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,565	2,950

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,567	2,936
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25	237
為替換算調整勘定	3,359	1,539
退職給付に係る調整額	△8	4
持分法適用会社に対する持分相当額	196	100
その他の包括利益合計	3,572	1,882
四半期包括利益	2,005	4,818
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,738	4,670
非支配株主に係る四半期包括利益	267	148

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,210	4,601
減価償却費	5,663	5,626
株式報酬費用	14	13
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	△0
賞与引当金の増減額(△は減少)	287	345
株式報酬引当金の増減額(△は減少)	△0	△1
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△21	△12
退職給付に係る資産負債の増減額	26	45
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1	1
受取利息及び受取配当金	△62	△95
支払利息	514	706
持分法による投資損益(△は益)	△18	11
固定資産除売却損益(△は益)	17	16
補助金収入	△8	△1
災害損失	13	—
売上債権の増減額(△は増加)	△1,413	524
棚卸資産の増減額(△は増加)	7	68
仕入債務の増減額(△は減少)	821	△1,813
その他	449	612
小計	5,082	10,648
利息及び配当金の受取額	179	186
利息の支払額	△506	△709
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△499	△1,920
補助金の受取額	374	301
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,630	8,506
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	2,194	1,478
長期預金の預入による支出	△2,844	△389
長期預金の払戻による収入	—	3,406
有形固定資産の取得による支出	△2,564	△2,686
有形固定資産の売却による収入	1	4
無形固定資産の取得による支出	△51	△97
その他	△3	△15
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,268	1,701
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△2,668	△2,817
セール・アンド・リースバックによる収入	390	256
リース債務の返済による支出	△1,499	△1,376
配当金の支払額	△1,064	△1,065
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,841	△5,002
現金及び現金同等物に係る換算差額	817	466
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,661	5,671
現金及び現金同等物の期首残高	20,867	18,944
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,206	24,616

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益または税引前四半期純損失に法定実効税率を乗じた金額に、繰延税金資産の回収可能性を考慮しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	中米・北米	アセアン	中国・韓国	
売上高					
製品売上	41,803	9,189	4,912	1,920	57,826
金型売上	2,532	1,667	296	300	4,798
その他売上	267	86	2	30	387
顧客との契約から生じる収益	44,603	10,943	5,212	2,252	63,011
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	44,603	10,943	5,212	2,252	63,011
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,183	72	175	927	2,358
計	45,787	11,016	5,387	3,179	65,370
セグメント利益又は損失(△)	△862	△2,078	495	14	△2,430

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△2,430
セグメント間取引消去	984
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△1,446

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	中米・北米	アセアン	中国・韓国	
売上高					
製品売上	49,290	15,834	5,841	1,583	72,550
金型売上	2,697	467	205	229	3,599
その他売上	92	1,159	0	68	1,321
顧客との契約から生じる収益	52,080	17,461	6,047	1,881	77,470
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	52,080	17,461	6,047	1,881	77,470
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,668	8	233	888	3,799
計	54,749	17,470	6,280	2,769	81,269
セグメント利益又は損失(△)	2,553	1,996	692	△267	4,973

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,973
セグメント間取引消去	△687
四半期連結損益計算書の営業利益	4,285